

短期集中予防サービス(通所型)の実施方法は市町によって異なります。

呉市

通所リハビリテーション施設などに委託し、利用者の状態に合わせた個別プログラムを組み、自立支援を目的としたリハビリテーションを集中して行い、運動機能・口腔機能・栄養状態の改善のための助言・指導を行います。



大竹市

通所サービス指定事業所に委託して、週1回を3か月間(担当者会議において必要な方は最大6か月間)マシンを使った運動や介護予防の基礎知識に関する講座も行っています。



海田町・坂町(2町が合同で開催)

社会福祉法人に委託して、海田町福祉センターで、1クールを概ね3か月24回(週2回)、運動機能や認知機能の低下予防などを行っています。

また、海田町では歯科医院に委託し、個別にプランを作成し、口腔機能訓練を行っています。



個別ケースの積み上げで、地域支援のデザインが見えてくる。

地域支援事業には、通いの場づくりや短期集中予防サービスなど、多様な取組がありますが、単体の取組では成果が期待できません。複数の取組を組み合わせ(事業間連携)地域の仕組みをデザインしていきます。

デザインするというと大きな話に聞こえますが、基本になるのは、個別のケース(ミクロ)について、どのような取組を組み合わせるとその人を支えられるのかを個別にイメージし、これを何ケースも積み上げていくことで最大公約数としての地域の取組(マクロ)のゴールイメージが生まれます。個別ケースを提供してくれる場、そしてミクロとマクロをつなぐ場が「(自立支援型)地域ケア会議」になります。

今後の事業間連携の課題の一つとして、医療介護連携と総合事業の短期集中予防サービス(C型)の運動があり

ます。病院側の地域連携室の方、あるいは医師にこのサービスを見学してもらったり、どのような効果があるかを説明し、理解していただくことで、退院支援(医療介護連携)とC型(総合事業)、さらには地域の通いの場への連携が生まれてきます。

今回のDVDで紹介している範囲を超えて、多様な運動の形があります。それは個別のケースを追っていくことでその人をどう支えていくのか、地域の中で検討を重ねることによって見えてくると思います。

岩名 礼介氏

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
共生・社会政策部長/主席研究員
2016年 厚生労働省「新しい総合事業の導入セミナー」企画委員会委員
2008~2018年度 地域包括ケア研究会事務局



令和3年3月制作

高齢者の自立支援に係る研修ツールⅡ

自分らしい日常を 取り戻すために

～高齢者の「やりたいこと」を応援する～



高齢者の皆さんの「したいこと」を 「なじみの」環境で続けていけるよう 応援していますか?



広島県地域包括ケア推進センター

新人スタッフ **包括進**
(ほうかつ すずむ)

高齢者が自分らしく、自立した生活を送ることができるようにするためにDVDを制作しました。

フレイルで閉じこもりがちになっていたKさんの「やりたいこと」を応援!

介護支援専門員による適切なアセスメント

介護支援専門員

どうやったらまたやりたいことができるようになるか、一緒に考えてみませんか?

運動の他に栄養や口腔も大切です。いろいろな専門職の意見も聞いてみましょう。

おしゃれで社交的なKさん、最近外出しなくなったなあ

Kさんだったらまだまだ元気になれるのに...できることがあると思うんだけどなあ

もっと膝が痛くなって、歩けなくなったらどうしよう。

サロンに行ってみみんなとおしゃべりしたい

近所の郵便局や美容院にも行きたい

Kさん

介護予防ケアマネジメントを行って5か月後

「やりたいこと」を実現

Kさんの友人

一緒にサロンに行こうよ!

誰かと一緒なら安心じゃ

Kさん

久しぶりにみんなに会えて嬉しかったこれからも続けて行きたい

<サロンや体操など>

短期集中で色々試して、シルバーカーに決めました。

歩く自信がついたので、一人で美容院に行けました。

アセスメント



介護支援専門員によるアセスメントは、初回だけでなく常に行われています。

プランニング

いろいろな専門職の意見を聞くことでアセスメントの視点が広がりますね。

本人のやりたいことを聞くことが大切なんです

専門職との話し合いで、達成可能な目標設定につながりますね。



自立支援型地域ケア会議



専門職からの助言内容 (Kさんの場合)

- ・痛みを和らげる運動
- ・家事の導線の工夫
- ・噛むことの指導
- ・たんばく質の摂り方

竹原市では、自立支援型地域ケア会議を短期集中予防サービスの初回・中間・終了前に開催することで、介護支援専門員を中心に多職種間で利用者の情報共有や支援の方向性の確認を行っています。

3か月間

短期集中予防サービス [通所型]



毎回参加者全員で体操



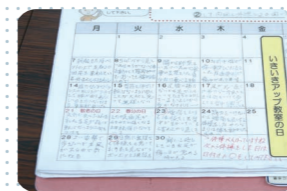
毎回リハ職が参加者と面談



口腔機能を個別指導



個別に栄養指導、毎日の食事内容をチェック



個別にセルフトレーニングの確認・指導



短期集中予防サービス [訪問型]



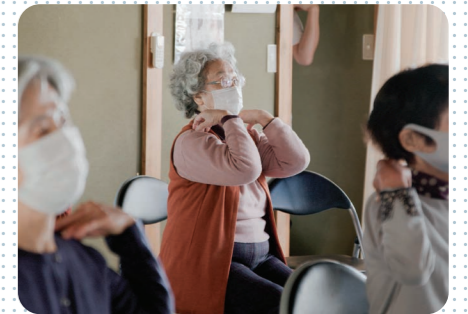
リハ職によるアセスメント支援



リハ職による目標達成の確認



やりたいことを実現!



社会参加が大切ですね

Kさんらしい日常を取り戻したわけですね

